

# 成 田 市 教 育 委 員 会 会 議 議 事 録

令和6年7月成田市教育委員会会議定例会

期 日 令和6年7月23日 開会：午後2時00分 閉会：午後2時47分

会 場 成田市役所3階 第二応接室

教育長及び出席委員

|               |         |
|---------------|---------|
| 教 育 長         | 関 川 義 雄 |
| 委 員（教育長職務代理者） | 佐 藤 勲   |
| 委 員           | 片 岡 佳 苗 |
| 委 員           | 日 暮 美智子 |

出席職員

|              |         |
|--------------|---------|
| 教育部長         | 小 川 雅 彦 |
| 教育部担当次長      | 藤 崎 清   |
| 教育総務課長       | 川名部 康 文 |
| 学校施設課長       | 大須賀 一 夫 |
| 学務課長         | 井 上 功太郎 |
| 教育指導課長       | 三 村 洋 一 |
| 生涯学習課長       | 野 村 貴 子 |
| 学校給食センター所長   | 福 島 由 規 |
| 公民館長         | 菅 井 良 江 |
| 図書館長         | 高 仲 浩 一 |
| 教育総務課長補佐（書記） | 神 崎 裕 一 |

傍聴人：0人

## 1. 教育長開会宣言

## 2. 署名委員の指名 佐藤委員、片岡委員

## 3. 前回議事録の承認

## 4. 教育長報告

### 主催事業等

#### ○7月3日 ふれあい一む夏祭りについて

祭りが始まる数日前に、ルームに通う中学3年生が教育長室を訪れ、「夏祭り」の招待状を持ってきてくれました。今年は7人の子どもたちが来てくれました。夏祭りの計画を聞いているうちに話が弾み、子どもたちとの距離が一気に縮まった気がして、とてもうれしくなるのと同時に祭りの日を楽しみにしていました。当日は思った通り、皆とてもいい顔をして出迎えてくれました。それぞれが自分の持ち味を生かして満面の笑みでこの行事を運営しているさまを見て、ふれあいルームの良さを改めて痛感いたしました。

#### ○7月4日 成田市教育振興基本計画策定庁内委員会について

令和7年度末で終了となる現行の「成田市学校教育振興基本計画」の新たな計画策定について、同じく令和7年度末で計画期間が終了する「成田市生涯学習推進計画」とを統合し、新たな教育分野における施策を総合的かつ体系的に進めていくことを目的にした「成田市教育振興基本計画」の策定をすることとし、この日、第1回目の庁内委員会を開催しました。この日は今後の策定スケジュールについて確認した他、出席した関係部署の皆さんからご意見を頂戴したところです。教育施策の根幹をなす計画ですので、様々な立場からのご意見を参考に計画の立案に向けて準備してまいりたいと思います。

#### ○7月8日 令和6年度第1回学区審議会について

本年度第1回目の学区審議会でした。この日は特に議案はなく、報告だけの会議でしたが、小規模化が進む遠山小学校の今後の在り方について、また、小規模特認校である豊住小学校の現状について報告し、委員の皆様からのご意見を頂戴しました。小規模特認校については前提に学校の存続という大きな使命があり、児童数の確保に重点を置いた施策を展開してまいりましたが、実際に子どもを通学させている保護者の方からは様々な不安を訴える声もありますので、今後も引き続きそうした声に耳を傾けながら小規模校ならではの良さを発揮できるような施策

を展開してまいりたいと思います。また、同様に小規模化が進行する遠山小学校については、将来、学区内に大規模開発が予定されている地域があるとはいえ、それがいつになるか不明なこともあり、現状において子どもが中学生になってからの登校渋りの問題が発生するなど、このまま小規模化が進展することに不安を抱く方もおられます。対応策として隣接する学区の三里塚小と共同で授業や校外学習などを行う機会をさらに多く創出することなどに重点を置き、現状の課題に対応してまいりたいと考えていますが、場合によっては、さらに一步進んだ対応が必要になるかもしれません。

#### ○7月11日 「教育事務に係る点検及び評価」における評価委員会議について

今年度も教育委員会の事務事業評価をしていただく時期になってまいりました。第三者評価ということで評価委員の皆様から事務事業に対する忌憚のないご意見をいただくことで私たち教育委員会事務部局の事業内容を改善できるよう進めてまいりたいと考えています。今年度は数多くの事業の中から25事業を選定し、今後、評価委員の皆様に対し、関係各課等から事業の内容を具体的に説明し、評価をしていただく予定です。

#### ○7月11日 令和6年度第1回成田市学校給食センター運営委員会について

本城小学校共同調理場で給食試食後、本年度第1回目の運営委員会を開催しました。今回の議題は学校給食センターの概要と学校給食施設整備事業について報告するとともにアレルギー除去食の提供状況についても説明させていただきました。委員の皆様からはアレルギー除去食の要望が増えない理由は、と質問があり、センター所長から、卵だけの除去しか行っていないことが要因ではないか、卵以外のアレルゲンも除去できれば除去食が拡大していくものと思う、との見解を示しました。私もまったく同感で、今後もアレルギー対応専用の特別調理室の設置を進め、本市の栄養教諭の皆さんの積極的な取り組みによって、早期にアレルギー除去の拡大を進めてほしいと願っています。

#### ○7月20日 令和6年度成田市家庭教育・地域教育力向上講演会について

スマイリーキクチさんを講師にお招きし、「突然僕は殺人犯にされた～ネットの被害者、加害者にならないために～」という演題で、ご講演いただきました。講師のキクチさんは、お笑い芸人ですが、ご自身が全く分からないうちにネット上に、女子高生コンクリート詰め殺人事件の殺人犯だった、とする根拠のない偽りの情報を載せられてしまい、以後、ネット上で長い間キクチさんに対する誹謗中傷が続いてしまった、という経歴の持ち主です。こうしたご自身の経験

をもとにネット上に潜む危険について、多くの人に知ってほしい、そして自分がこうした被害の当事者であってほしくないという思いで、各地でご講演されているものです。この日も大変熱のこもったお話で、予定時間を大幅に過ぎるなど、その強い思いを感じさせていただきました。今すぐ小中学生のお子さんを持つ保護者の皆様だけでなく、スマホを利用されている大勢の方にお伝えしたい、そんな内容でした。

## 市議会

○6月7日～6月26日

令和6年6月定例会について

議会については前回のこの会議で報告させていただいた後、最終日に本会議が行われ、全議案可決されましたので、本日は特にこれ以外のご報告はありません。

## その他

○6月26日 北総教育事務所 管理主事訪問について（本城小）

本城小学校の授業の様子を見てまいりました。私の他にも委員の皆様がご参加されていますので私からは簡単にご報告します。本城小はこのところずっと児童数が増加し続け、新しく増築校舎を建てたばかりです。課題は様々ありますが、校長先生を筆頭に子どもたちに寄り添った指導を行おうと努めておられる先生方の様子はしっかりと感じさせてもらいました。

○6月27日 北総教育事務所 管理主事訪問について（成田小）

久しぶりに成田小での授業を参観しました。小学校は担任の先生次第。1年生の学年主任の先生が道徳の授業を展開しておりましたが、静かな声で心を揺さぶる、しっとりとした授業は、とても1年生とは思えない学級の様子に、大変感銘を受けました。こうしたベテランの先生の良い授業を是非、若い先生にも見ていただき、学んでほしいと願わずにいられませんでした。

○6月27日 第13回成田スポーツフェスティバル第1回実行委員会について

昨年行われた第12回スポーツフェスティバルの事業報告並びに収支決算の報告の後、今年度は10月12日（土）に実施予定のスポーツフェスティバルについて開催案を審議しました。今年度は体育館が工事のため使用できないことから陸上競技場のみで実施する大会となります。そこで、事務局から「大縄跳びと玉入れを行う」といった新たな提案をしたのですが、その実施規定について様々な議論があり、結果、原案を修正したうえで委員の了解を得ました。

○6月27日 2024成田POPラン大会第1回実行委員会について

スポーツフェスティバル実行委員会に引き続きPOPラン大会実行委員会が開かれました。昨年度の大会からスタート場所を競技場内から競技場の外に移し、コースの見直しをしたところですが、今年度も同じ場所からのスタートとなるようです。また、以前にもこの実行委員会で話題になったコース設定ですが、なかなか各関係者との調整が難しいようで、例年同様の大会になりそうです。これからは成田ならではの魅力をもっと前面に出していかなないと参加者は増えません。お隣の富里市ではスイカを無料で食べさせてくれる「スイカロードレース」が注目を集め、参加者も多いとのことですが、本市も更なる魅力アップに力を尽くしてほしいと感じました。

○6月28日 北総教育事務所 管理主事訪問について（大栄みらい学園）

管理訪問については各教育委員の皆様が多くの学校に出向かれており、ここで私が報告するより、参加された委員の皆様のご感想をお聞きした方が良いと思いますので、この後皆様のお声をいただきたいと思います。なお、この日の管理主事訪問には、管理主事以外に社会教育主事も同席されておりました。昨年度からこうしたことを行っているようですが、管理主事訪問そのものも、今後検討の余地があるのかな、と思った次第です。

○6月28日 令和6年度千葉県都市教育長協議会全体会及び分科会について

県内の都市、すべての教育長が対象のこの協議会。会長は輪番により現在、東金市が担当していますが3年任期のため、次年度からは南房総地区から選出することになっています。この日は、各分科会に分かれて国、県に対する要望書の取りまとめを行いました。取りまとめの後は直近の課題に対する意見交換を行いましたが、県内の各都市も不登校問題、部活動の地域移行、教員不足等々課題はほぼ同じで、それぞれの地区の様子をうかがい知ることができました。また、それとは別に県南部は児童生徒数の著しい減少が続いていて今後の学校の在り方について議論するなど問題が深刻化している、という話もありました。

○7月2日 令和6年度第2回教科用図書印旛採択地区協議会について

佐藤委員とともに参加してまいりました。結果については本日の議題にもなっておりますので、詳細はその時に述べさせていただこうと思いますが、昨年度に比べて意見を発表する方が増えてきたという印象を持ちました。成田市の積極的な働きかけで全体が少しずつ変わってき

たのはとても良いことだと思います。

○7月4日 リーディングDXスクール事業 公開授業研究会について（加良部小）

西中とともにリーディングDXスクール事業を実施している加良部小学校の授業の様子を拝見してきました。これも一緒にご覧になった委員さんがおられますので、ここでは簡単にご報告します。タブレット端末を効果的に活用して分かりやすい授業、質の高い授業にすることが何よりも大切ですが、西中と同じく加良部小でもそれを意識した授業展開が見られました。子どもたちも活用の仕方がとても上手になっていて驚かされます。

○7月5日 北総教育事務所 次長訪問について（神宮寺小）

今年度初めての次長訪問に同行しました。神宮寺小学校ではすべての学年が単学級で、学級担任の指導力、人間性が子どもたちに与える影響は大きいのですが、どの学級も先生方の一生懸命さが伝わる授業展開をしていました。

○7月5日 姉妹都市アメリカ・サンプルーノ市 中学生友好訪問団 表敬訪問について

4年ぶりにサンプルーノ市から市の消防長を団長とする訪問団14名が本市を訪れてくれました。このうち生徒は10名。いずれもパークサイド中学校の生徒さん達でした。生徒の皆さんはこの後、成田祇園祭の山車を引く経験をされたようですが、皆さん、大変な暑さに慣れていないこともあり、相当きつかったのではないかと思います。春に、小川教育部長を団長とする訪問団がサンプルーノを訪れていますが、こうして互いの都市を訪問し合うことで姉妹都市としての交流を深め、子どもたちにはもっと広い世界を知っていただく良いチャンスになったのではないかと思います。

○7月12日 令和6年度第3回成田市校長会議について

1学期終了間近だったので、教育委員会からの伝達事項が多く、私は、校長先生方のこれまでの労苦をねぎらうとともに、学校を訪問していくつか気づいたことを述べさせていただきました。各校とも様々な課題はありますが、どの学校も大事には至らず良く踏ん張っていると感じています。それは教育委員会指導主事の皆さんがこまめに学校を訪問し、適時適切な支援を行っていることも大きな助けになっているのではないかと推測します。校長先生方だけでなく、教育委員会事務局の皆さんにも、この夏はしっかりと休養の時間を取り、来期に備えていただきたいと思いました。

○7月16日 令和6年度第2回印旛地区教育委員会連絡協議会定例常任委員会及び第2回印旛地区教育長会議について

印教連常任委員会では、今年度の研修視察について、と、教育功労者表彰について協議をした後、情報交換を行いました。研修視察は担当が印西市で11月に実施の予定です。行き先など、詳細については印西市から連絡があり次第、委員の皆様にお伝えしてまいります。なお、教育功労者表彰については、富里市が担当になっています。

情報交換の中では教育事務所指導室訪問の日程について、開始時間が12時台という、子どもたちにとっては通常の学校生活とかけ離れた無理な時間帯から行うことに課題があるとの意見が出され、各市の教育委員会から教育事務所に対して改善要望を出そうという話になりました。また、全体会の必要性についても議論し、今後はこれもなくしていく方向で要望する方針で意見が一致しました。

なお、常任委員会後の教育長会議では、教育事務所の林英樹管理課長から北総教育の現状についてお話があった後、県教育委員会の鈴木克之教職員課長から「千葉県教育の課題と今後の対応」という演題で講話がありました。この講話は実際のデータを示しながら実に分かりやすく的確にまとめ上げられた内容で説得力があり、もう少し時間をかけて説明してほしい、と思ったほどでした。

《教育長報告に対する意見・質疑》

佐藤委員：先ほどお話がありました、教科用図書印旛採択地区協議会に参加してまいりました。

参加してまず思ったことは、他の市町の方々は、基本的に変えたくないのだな、現状維持を念頭においておられるのだなということです。そのような中で、成田は良い教科書があれば積極的に変えたいというところを短い時間ではありましたが意見を述べさせていただきました。

次に、学校訪問では、成田小のベテランの先生の静かな授業というものに感動しました。また、橋賀台小では、算数の授業では内角の和の内容でしたが、子どもたちの意見の集約がとてもよくされておりました。担当の先生は、中学校の数学の免許を持っておられるとのことで、やはり専門的な知識がある方というのは、研究して良い授

業ができるなと感じました。まとめの時間も見させていただきましたが、ある児童が「ああ面白かった」と言った気がしました。授業後の発言としてこのようなことは初めて聞きましたことからよかったなと感じました。

次に、サンブルーノ市からの訪問団につきましては、訪問最終日の午前中に私の地元の大慈恩寺を訪れるということで、参加してまいりました。当日は交通事情で足止めがあり、1時間半程度遅くなってしまいましたが、座禅など様々な体験をされており、私はその様子を撮影し、急いで現像を行い、その日の昼食会場で写真をお渡しすることができましたので、少しは協力ができたのかなと思いました。

片岡委員：私もいくつか学校訪問させていただいた感想を述べさせていただきます。

本城小では、様々なお子さんがいる中、校長先生が先生方と協力して学校を作り上げていることを感じることができました。授業の様子では、指導している先生が先に答えを言うってしまう場面があり、もう少し待ってみてはどうかなと感じたところです。

成田小では、先ほどお話がありましたが、これからはベテランの先生の指導技術の継承ということが重要で、こういった授業を若い先生にも見ていただきたいと感じました。

橋賀台小では、外国籍の子どもが多く、9か国語に対応しているとのことでした。また、活動の取組として、「キャンバ」というアプリを使いアドバイザーを招いて研修を行い、ポスターづくりや掲示物づくりをしているとのことでした。

日暮委員：まず、今回の教科書採択にあたりましては、担当の指導主事の先生方がとても丁寧に差異を説明してくださったのでよく理解することができましたので、御礼を述べたいと思います。

次に、本日、美郷台小で行われた小中学校英語科研修会を拝見させていただきました。午前中は模擬チームティーチングが行われ、先生方のペアは普段一緒に勤務していない組み合わせで、生徒役の先生方も楽しみながらとても有意義な研修会であったなと思いました。その中で最後に、若い先生の感想で、「とても楽しかったので、これ



を活かして2学期も頑張っていきたい」との感想があり、こういう研修会はすごくいいなと感じたところです。

次に、7月18日から市内の学校が夏休みに入り、ちょうどすごく暑くなった時期でありましたので、授業時数が確保できるのであれば、夏休みを早めるといった取組はありがたいことだなと感じたところです。

関川教育長：今回は熱中症対策として、給食センターの暑さ対策などもあり、2日間早めたところですので、結果として良かったのかなと思います。

## 5. 議 事

### (1) 議 案

議案第1号については、成田市教育委員会会議規則第20条第1項の規定により非公開により審議する。

《これより非公開》

#### 議案第1号「令和7年度使用教科用図書の採択について」

井上学務課長：令和7年度使用教科用図書の採択についてご説明いたします。

これは、第2回教科用図書印旛採択地区協議会で選定された結果を受け、本市において令和7年度使用教科用図書の採択をお願いするものです。去る7月2日、四街道市教育委員会が事務局となって、第2回教科用図書印旛採択地区協議会が開催され、各市町で採択される候補本の選定が行われました。この協議会には関川教育長、佐藤教育長職務代理者にご出席をいただきました。その結果、本日、小学校・義務教育学校前期課程用教科書、中学校・義務教育学校後期課程用教科書、特別支援学級用の附則9条図書の3点ご提案を申し上げます。

なお、本会議での採択が第2回採択地区協議会の選定結果と異なるものとなっ

た場合、印旛9市町が一致した採択になるまで印旛採択地区協議会が繰り返し開催され、協議を重ねていくことになります。

それではまず、小学校・義務教育学校前期課程用教科書でございます。資料の2ページをご覧ください。「教科用図書の無償措置に関する法律第14条」及び「同施行令第14条」により、小学校・義務教育学校前期課程用教科書は、令和6年度と同一の教科書を採択することになっておりますので、採択地区協議会では調査は行われておりません。資料2ページに記載しております令和6度採択と同じ教科用図書を、成田市として採択をお願いするものです。

2点目は中学校・義務教育学校後期課程用教科書でございます。お手元の資料3ページをご覧ください。こちらに記載されているものが採択地区協議会として選定されたものです。これについて成田市として採択くださるよう提案いたします。

3点目は、特別支援学級で使用する「附則9条図書」についてです。資料の4ページ以降に、協議会で選定された附則9条本が記載されています。今年度は全144冊中16冊が除外となり、128冊が選定されました。そのうち、新規本は全11冊で、そのうち9冊が選定となっております。

選定された128冊の一般図書を附則9条図書として採択くださるよう提案いたします。

#### 《議案第1号に対する質疑》

佐藤委員：附則9条本の採択方法については、過年度除外本の扱いなど、方法を見直す必要があると感じています。

関川教育長：私も付則9条本の採択に関しては、もっと効率的に進めていく必要があると感じています。

関川教育長：その他、特にないようですので、議案第1号「令和7年度使用教科用図書の採択について」を採決いたします。本議案に賛成の委員は挙手を願います。

挙手全員であります。よって、本案は承認されました。

《非公開を解く》

## (2) 報告事項

### 報告第1号「令和6年度第1回成田市学区審議会報告について」

井上学務課長：令和6年7月8日午後2時より今年度第1回目の学区審議会を開催いたしました。本審議会では、報告事項2件について報告させていただきました。

まず、「報告第1号 小規模特認校の状況について」であります。令和6年6月1日現在、小規模特認校制度による指定学校変更での豊住小学校在籍児童数は17名であること、入学に係る要件について課題を報告いたしました。また、令和5年度末に実施した保護者と児童を対象としたアンケートの結果をもとに、豊住小学校の現状について報告をいたしました。

次に、「報告第2号 指定学校変更・区域外就学の状況について」であります。令和6年6月1日現在の、指定学校変更・区域外就学の状況について報告いたしました。令和6年6月1日現在、指定学校変更・区域外就学をしている児童生徒数の合計は620人でした。

また、小・中・義務教育学校について、現在から令和12年度までの児童生徒数の推移を報告しました。主な意見としましては、児童数が減少する学校について、今後の対策を考えていく必要があるのではないかということでした。推計に関しましては、あくまでも住民基本台帳をもとに出している数値であり、社会増は加味されておりませんが、今後の児童数の推移を注意深く見守り、審議会委員の意見を参考にしながら学区について検討してまいりたいと考えております。

《報告第1号に対する質疑》

特になし

## 6. その他

野村生涯学習課長：去る令和6年7月19日（金）に開催された文化審議会文化財分科会の審議・議決を経て、三里塚記念公園内に所在する貴賓館及び防空壕が、新たに国登録文化財（建造物）に登録されました。

国の文化財登録制度は、緩やかな規制により建造物を活用しながら保存を図るため平成8年度から施行された制度で、これによって登録された建物が登録有形文化財です。登録文化財は、築後50年を経過している建造物で、国土の歴史的景観に寄与しているもの・造形の規範となっているもの・再現することが容易でないもの、といった基準を満たす建造物が対象となります。

お配りした資料をご覧ください。

今回登録の答申がありました三里塚記念公園内貴賓館は、下総御料牧場にて迎賓施設として使用された建造物で、御料牧場の貴重な遺構です。南面からは平屋建て寄棟造茅葺という純和風住宅にみえますが、建物内部北には洋間のホールを配しています。そのため北面は上下窓が設けられ、外壁下見板張に屋根茅葺という独特な外見となっています。

次に、防空壕は皇太子殿下用と伝わるもので、当時の技術を駆使し建築された、戦時下の緊張を伝える堅固な防空施設です。マウンド状の盛土の下に鉄筋コンクリート造で、壁厚70センチメートルの主室を配し、主室前室と通路境を分厚い鉄扉で遮蔽するつくりとなっています。

このたび、貴賓館は登録基準の「1 国土の歴史的景観に寄与しているもの」、防空壕は登録基準「3 再現することが容易でないもの」として、文化審議会に認められ、登録の答申を得たものです。

## 7. 教育長閉会宣言